

保護者の皆様へ

墨田区立第二寺島小学校
校長 由良 隆



特別支援教室

まなびの教室のご案内

◇特別支援教室とは？

個別に“学びにくさ” “関わりづらさ”を抱える子供たちのための教室です。

通常学級に在籍している、発達に特性のあるお子さんや配慮の必要な状況にあるお子さんが、学級での学習や生活に困難さのある場合に、その特性に合わせた指導や支援を行うことで、よりよく学級での活動に参加できるような力を付けるための教室です。



このような子どもたちの
学習のお手伝いをします。



- 友達と仲よくしたいのに、うまくコミュニケーションがとれない子。
- 注意があちこちに向いてしまい、集中して学習に取り組めない子。
- 知的に遅れはないのに、特定の教科の学習につまずいている子。
- 読み書きに困難さがある子。
- 場の状況や雰囲気がわかりにくく、学校生活になじめない子。
- 場面によって、緊張し話すことができなくなってしまう子。
- 自己コントロールが苦手で、友達とトラブルになりやすい子。

梅若小学校巡回指導担当教員が、お子さんが在籍している学校へ巡回し、在籍校に設置された教室で指導、支援に当たります。

～特別支援教室のご利用をお考えの方～



まずは担任や特別支援コーディネーターにご相談ください。学校と保護者で特別支援教室の利用の確認がとれましたら、二寺小「学びの



このような学習をします。

個別学習

- ・気持ちのコントロールや人とのかかわり方などの「ソーシャルスキルトレーニング」を行います。
- ・「ビジョントレーニング」や用具の扱いなど、具体的な個別の練習を行います。
- ・学校や世の中のきまりについて丁寧に指導します。
- ・お子さんの学びやすい学習方法を一緒に考えます。
- ・お子さんの成功体験を増やし、意欲を高めていきます。



小集団学習

- ・2～4人程度の少ない人数で学習をします。
- ・小集団の学習を通して、落ち着いて学習に参加できる力や、友達と楽しく過ごすための力を身に付けます。
- 例 相手の気持ちに気付く時間の確保 ルールを守ること
よりよい自己主張の仕方 勝ち負けの認め方
- 指導内容は学級担任や保護者と相談し作成した『個別指導計画』に基づいて決定します。
- 特別支援教室で学んだことを在籍級で生かせるよう、担任や校内委員会と連携をとっていきます。
- 小集団学習については、児童の実態や校内の特別支援教室利用児童の状態によって、実施されない場合もあります。

学ぶ場所と時間について

- ・校内に設置された“特別支援教室”で学習します。
- ・学習する曜日や時間は、児童の実態や保護者の希望、在籍級の時間割、巡回指導教員の在校日などから判断し決定していきます。
- 例 月曜日2時間目個別 3時間目小集団 ※この時間はクラスから抜けて指導を受ける。抜けた時間の学習は、放課後学習や家庭学習で補習していく。

教室」へつなげる手続きを開始いたします。

・・・ご相談・お申し込みは、お早めに・・・

早期の支援が効果を上げていることから、特別支援教室の利用が毎年増えています。必要がなくなったときは、退室を検討していきます。特別支援教室の利用をお考えの方は早めにご連絡ください。特に年度途中からの利用は、場合によっては定員が一杯で、お待ちいただくこともあります。

※来年度のご利用をお考えの方は、11月までがめどとなります。速やかな連絡をおすすめします。まずは、学校へご連絡ください。

問い合わせ・相談 03(3614)0105

担任・副校長・特別支援コーディネーター・スクールカウンセラー